

平成25年予算審査特別委員会
(平成25年度一般会計予算)

指 摘 ・ 要 望 事 項
(議会全体の合意事項)

(都市基盤の整備)

- (1) 名都借跨線橋道路拡幅改良事業の早期完成を目指されたい。
- (2) 街区公園の老木の植替えの促進とベンチの補修を実施されたい。
- (3) 木造住宅のみならず、集合住宅でも耐震診断補助が受けられることを周知されたい。
- (4) 市民の生活実態や要望に柔軟に対応し、より利用しやすいぐりーんバスの運行ルートを検討されたい。
- (5) 市道前ヶ崎・向小金1号道路拡幅事業については、用地買収が完了したところからでも早急に事業を開始されたい。
- (6) 木地区における千葉県の保留地である大型街区内に保育園や学童保育を建設されるよう開発事業者に要請されたい。
- (7) つくばエクスプレス南流山駅の南流山4丁目の地下通路に下りエスカレーターを設置を強く要望されたい。
- (8) 流山おおたかの森駅西口ロータリーに対するダブルデッキやバスターミナル屋根の建設等、今後必要性が高まる可能性がある公共施設整備については、十分に利用者及び議会等の意見を聴取できるよう早期に計画を立てられたい。

(9) 木地区の区画整理事業は再々延長をしており、地権者の生活や将来設計に大きな弊害となっている。県住宅公社の負債の回収を最優先するのではなく、保留地販売や地権者の移転・使用収益開始こそ最優先とした事業展開をされたい。

(1 0) 既成市街地等の公園は遊具の劣化・樹木の剪定が地元住民の要望に追いついていない。即時に対応できる体制及び財源を構築されたい。

(1 1) 総合運動公園再整備計画を早期に明らかにし、事業内容や事業費などを議会に十分に説明され、練り上げられるようにされたい。

(1 2) 東武バスイースト（株）においても、精神障がい者への減額制度を早期に導入されるよう働きかけを強められたい。

(生活環境の整備)

(1) 消防団員出勤手当の増額を検討されたい。

(2) 都市計画道路における防犯灯の整備・維持管理を自治会から市へ移管されたい。

(3) ゴミの最終処分場が適切に管理されるよう、点検を実施さ

れたい。

(4) 犬の散歩時における糞の始末を徹底させる方策を実施されたい。

(5) 消防団の運営をより円滑に行うため、その必要性や団員募集について行政サイドからも積極的に市民への働きかけを行われたい。

(6) 防犯パトロールなどへの支給品については適切に利用されるよう点検されたい。

(7) 流山市民まっりの市の補助金を増額されたい。

(8) リサイクル品の持ち去り防止策を強化されたい。

(9) 流山市自転車安全利用に関する条例に基づいた新施策を講じられたい。

(10) 学校教室の窓ガラス飛散防止を早期に実施されたい。また棚や掃除用具入れ等の転倒防止対策を急がれたい。

(11) 全小中学校は災害避難上の拠点であることから、かまどベンチ及び下水道直流型の災害トイレの整備計画を立て、計画的な整備を早期に始められたい。

(12) 全避難所への防災備蓄倉庫の整備を実施するとともに、

水や食料、発電機等の備品整備予算を抜本的に増額されたい。

(13) 自主防災組織の組織率向上及び組織強化に向けた予算を増額し、地域の防災力向上を計画的に図られたい。

(14) 消防備品等は安さより機動性や機能性を優先し、計画的な配置、整備を心がけられたい。

(15) 放射能対策を引き続き強化されたい。また東京電力(株)への賠償請求は広域的な取り組みを心がけ、これまで以上に強く働きかけられたい。

(教育・文化の充実向上)

(1) 小中学校併設校と既存の小中学校との早期に施設の均衡を図るため、計画的に、建物の補修、整備を遅滞なく進められたい。

(2) 小中学校の安全装置付の防火扉への切り替えを早急に実施されたい。

(3) 小中学校併設校の建設にあたっては、不断なく事業費の削減及び地元業者への優先発注に努められたい。

(4) 生涯学習センターのロビーが雑然としており開催中のイベントなどが分からない。開催中のイベントを表示するパネルやディスプレイの設置を検討されたい。

(5) 公共施設については、ギャラリー用のいす、テーブルや展示用ワイヤーなどを整備し、有償施設として相応しいものとされたい。

(6) 公共施設予約システムの運用においては公平な利用機会の担保に努められたい。

(7) 芸術・文化振興条例の制定を図られたい。

(8) 学校配当予算を抜本的に引き上げ、各学校で不足している備品や更新が必要となっている備品の整備が計画的に行えるようにされたい。

(9) 市内小中学校全校の全教室にエアコンを設置されたい。

(市民福祉の充実)

(1) 就学前児童のうち、幼稚園・保育園に通っていない子どもの安否確認を確実に実施されたい。

- (2) 児童虐待を見逃ごすことのないよう見守りをされたい。
- (3) ニーズと比較して利用率の低い病後児保育をより利用しやすい制度となるよう改められたい。
- (4) 生活保護法等に基づく扶助事業（医療・住宅）を適切に実施するよう努められたい。
- (5) 保育所入所待機児童ゼロを目指し、さらなる保育所整備を進められたい。
- (6) 学童クラブの児童数動向を把握し、待機児童が発生しないように計画的に整備されたい。
- (7) 地区社会福祉協議会への補助金を増額されたい。
- (8) 福祉会館のバリアフリー化事業を継続事業として早急に整備されたい。
- (9) 子どもの医療費助成は通院費も早期に中学校3年生まで拡大されたい。

(産業の振興)

- (1) ポイントカード「ながぼん」については、Tポイントカー

- ドなどとの乗り入れを図り収益の改善に努められたい。
- (2) 協賛金を集めている花火大会の収支報告を確実に実施するよう主催者に対し指導されたい。
- (3) 利根運河周辺地区の観光振興のため、駐車場の確保を進められたい。
- (4) おおたかの森ショッピングセンターの入居テナントに対する商工会議所加入を促進されたい。
- (5) 「農業生産法人」の新規設立促進を図られたい。
- (6) 流山おおたかの森駅自由通路における商工関係の販売を早急に実施されたい。
- (7) 商店街街路灯の電気代全額補助を復活させ、電気利用料金値上げによる負担増の解消とともに、太陽光発電の導入やLED化への更新を積極的に図られたい。
- (8) 緊急経済対策は地元事業者の仕事確保や雇用確保等に最大限つながるような施策へ抜本的に改められたい。

(行政の充実)

- (1) 平成26年度以降の自動車借上料については、前年度の視察受入れ件数から見込み、送迎用のマイクロバスのレンタカー代もしくはリース代を算出し計上されたい。
- (2) ウイングホールのキャパシティアップのため、早めに関係市と調整されたい。
- (3) 職員の事務負担軽減や人材育成、行政経験の継承の観点から退職者の再任用の枠を拡大されたい。
- (4) 4月1日号の市の広報に新総合体育館建設については市議会との合意をもって着手するとした記事を掲載されたい。
- (5) 指定管理業務や業務委託は特定の団体に偏らないよう配慮されたい。
- (6) 随意契約は極力抑制されたい。
- (7) 指定管理者の自主事業においても行政の監視・チェック体制を強化されたい。
- (8) 入札監視委員についてはその役割を考慮し、市長の政治団体関係者の登用はやめるようにされたい。
- (9) 土木技師及び建築技師の計画的な増員を図られたい。

(10) (株) 関東実技をめぐる入札・賠償事例を教訓とし、二度と同じことが起きぬよう制度化されたい。